



社会福祉法人武蔵野会



令和5年度 オンラインセミナー



不登校・発達障害から ひきこもりを考える

参加
無料

～コロナ禍をふまえた地域における生きにくさの実相と支援について～

令和5年 **10月21日 (土) 13:00～16:00**

プログラム

- 13:00～13:10 主催者挨拶
- 13:10～14:10 第1部
基調講演
- 14:20～15:55 第2部
パネルトーク
- 15:55～16:00 閉会挨拶

※要約筆記あり

文部科学省の統計によれば 2021年度における小中学生の不登校数は24万4940人。深刻な少子化が続く中、前年度から4万8813人（24.9%）の大幅増となっています（小学生8万1498人、中学生16万3442人）。コロナ禍による学校の臨時休業など学校生活が様々な制約を受け、「生活リズムが乱れやすく、交友関係を築くことが難しくなり、児童生徒に登校意欲がわきにくい状況だった」といいます。また、不登校が続くひきこもりとなったり、その背景に発達障害や家族関係、経済的事情が影響している場合もあるとも言われます。

今回の武蔵野会セミナーでは、《生きにくさ》を抱えた子どもたちの実情について、識者の皆様から「不登校」「ひきこもり」「発達障害」の視点より解説いただき、活発な意見交換を行います。困りごとを抱えた子どもや家族への関わり方など、私たちがとるべき行動や連携のあり方のヒントを得たいと考えます。ぜひご視聴ください。

基調講演

不登校でひきこもりの子どもたちの特性と関わり方

～家族・関係者への支援と連携について～

おざわ ひろし

島田療育センターはちおうじ 所長

小沢 浩 さん（医師）



パネルトーク

《当事者、支援者の立場から》
NPO法人全国不登校新聞社 代表理事
いしい

石井 しょう さん

《支援者の立場から》
相澤農園 代表
あいざわ こういち

相澤 孝一 さん

《行政の立場から》
葛飾区くらしのまるごと相談課 支援係長
たかぎ ちえこ

高城 千栄子 さん



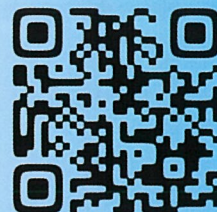
参加方法 お申し込み

事前登録制

お申し込みURL

<https://musashinokai-seminar23.peatix.com>

上記のURLまたはQRコードよりお申し込みいただけます。
お申し込みには peatix (ピーティックス) の会員登録（無料）が必要です。登録後、メールアドレスに送られてくるURL、バナーより当日ご視聴ください。1 件の登録で複数視聴することはできません。



お問い合わせ

社会福祉法人武蔵野会 電話番号：042-631-6341

<https://musashinokai.jp/form/contact/>

主催  社会福祉法人武蔵野会

<https://musashinokai.jp/>

葛飾区

後援 社会福祉法人東京都社会福祉協議会

社会福祉法人葛飾区社会福祉協議会・葛飾区社会福祉法人ネットワーク